

〈 保護者用 〉

下記の感染症と医師に診断された場合には、登園の際に『登園届』の提出をお願いいたします。
(なお、登園のめやすは、子どもの全身状態が良好であることが基準になります。)

登 園 届	
<p style="text-align: center;">風の子保育園 園長様</p>	<p style="text-align: center;">クラス名 _____</p> <p style="text-align: center;">氏 名 _____</p>
<p style="text-align: center;">病名「 _____ 」と診断され、</p> <p style="text-align: center;">年 月 日 医療機関「 _____ 」において</p> <p style="text-align: center;">病状が回復し、集団生活に支障がない状態と判断されましたので登園いたします</p>	
<p style="text-align: center;">保護者名 _____</p>	

保育所は乳幼児が集団で長時間生活を共にする場です。感染症の集団発症や流行をできるだけ防ぐことで、一人一人の子どもが一日快適に生活できるよう、下記の感染症につきまして登園届の提出をお願いします。

保育園入所児がよくかかる下記の感染症については、登園のめやすを参考に、かかりつけの医師の診断にしたがい、登園届の提出をお願いいたします。なお、園での集団生活に適應できる状態に回復してから登園するよう、ご配慮ください。

病 名	感染しやすい期間	登園のめやす
インフルエンザ	症状が有る期間(発症前 24 時間から発病後3日程度までが最も感染力が強い)	症状した後5日を経過し、かつ解熱した 2 日を経過するまで(幼児(乳幼児)にあつては、3 日を経過するまで)
溶連菌感染症	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後1日間	抗菌薬内服後 24～48 時間経過していること
マイコプラズマ肺炎	適切な抗菌薬治療を開始する前と開始後数日間	発熱や激しい咳がおさまっていること
手足口病	手足や口腔内に水疱・潰瘍が発症した数日間	発熱や口腔内の水疱・腫瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
伝染性紅斑(リンゴ病)	発しん出現前の1週間	全身状態が良いこと
ウイルス性胃腸炎(ノロ、ロタ、アデノウイルス等)	症状のある間と、症状消失後1週間(量は減少していくが数週間ウイルスが排泄しているので注意が必要)	嘔吐、下痢等の症状が治まり、普段の食事がとれること
ヘルパンギーナ	急性期の数日間(便の中に1か月程度ウイルスを排泄しているので注意が必要)	発熱や口腔内の水疱・腫瘍の影響がなく、普段の食事がとれること
RSウイルス感染症	呼吸器症状のある間	呼吸器症状が消失し、全身状態が良いこと
帯状疱疹	水疱を形成している間	すべての発しんが痂皮化してから
突発性発しん		解熱し機嫌が良く全身状態が良いこと
その他の感染症 ()		